



6年生から5年生へのリーダーの引継ぎ 2月12日(水)

通学班や委員会活動でリーダーとして頑張ってきた6年生。4月からは、5年生が最上級生となり、リーダーとして平野小学校を引っ張っていきます。12日(水)に委員会の引継ぎがありました。平野小学校への思いを託す6年生。5年生はそれに応え、意欲的に発言したり、真剣に考えたりしていました。



6年生へのメッセージを書きました 2月14日(金)

中間休みに、縦割り班毎に集まって、1~5年生が、お世話になった6年生にメッセージを書きました。みんな、感謝の気持ちを込めて書いていました。



土曜らんどに平野小の子ども達に参加しました。 2月15日(土)

道照平スキー場で、土曜らんどが開催されました。参加した子どもたちはいろいろなゲームをして、笑顔！笑顔！笑顔！景品でお菓子もたくさんもらってニッコリ！土曜らんどは地区や学年の垣根を超えた体験活動を通して、子どもたちの生きる力を育むことを目的としています。子ども達を笑顔にし、子ども達に生きる力をつけてくださった関係者のみなさま、ありがとうございました。学校HPにも、土曜らんどの様子を載せました。ご覧ください。



職業講話 キャリア教育 6年生 2月18日(火)

6年生では、自分の将来や生き方を考えるキャリア教育を行っています。その一環として、学校運営協議会の委員の皆様から仕事について、生き方についてお話を聴きました。

～講師の皆様から～

安達英一さんから 小学校の校長先生

教員は、子どもたちの成長に関わるとても責任のある仕事です。6年生へ「最初からできなくて当たり前です。できないことをできるように努力することに値打ちがあります。興味を持ったことに取り組んで、新しい自分を広げてください。」

青木与惣右エ門さん 農協 公民館長

JAで「スイカづくりで、山形で一番になろう!」と頑張りました。思ったことを行動に示すとみんなから信頼されます。公民館館長になった時は、「地域のみなさんの居場所づくりをしたい!」と思いました。6年生へ「何でもいいので、集中して取り組もう!」

窪田裕彦さん テレビ局

山形県が良くなるように、県民のためになるように心がけて報道の仕事をしています。6年生へ「世の中、順調にいかない方が多いと思います。その時に、しょげてばかりいないで、自分が進む先々で出会った人やチャンスを活かして進むことが大切です。」

小関由美さん 児童センター園長

どうしても保育士になりたくて、働きながら資格取得。朝6時から2時まで働き、夕方5時から夜8時過ぎまで学校に行きました。6年生へ「人の気持ちがわかる大人になってください。善悪の判断ができる人になってください。子どもたちが憧れる大人になってください。」

川井美紀さん 薬剤師

1000種類以上のたくさんの薬があります。間違った薬を処方してはいけないというプレッシャーがあります。仕事では、患者さんに優しく接し、気持ちを和らげるように心がけています。6年生へ「人と話すことが大切です。コミュニケーションを大切にしてください。」

片倉 稔さん 消防士

災害は、突然起こります。日々、準備やより良い活動のための復習、改善、訓練をしています。地域の安全や住民の安心のためみんなに寄り添った活動をしています。6年生へ「何事も一生懸命してください。想いは必ず届きます。そして、目標を持ってください。」

～子ども達の感想から～

- いろいろな思いがあって、「みんなのために仕事をしていますすごい!」と思いました。
- 自分の夢を叶えるには、努力と目標を持つことが大切だとわかりました。
- いろいろな職業を聞いて、自分の将来の夢への興味関心が深くなりました。私も「今からもっとがんばろう!」と思いました。



